



1496年、

ベル司教はイングランド北部のカーライル大聖堂の床下に埋葬されました。彼の墓を飾る真鍮製の象眼細工にはコウモリ、犬、魚、鳥など、よく知られた動物たちがたくさん描かれています(下の画像参照)。その中に、長い首をからめ、長い尾を持つ珍しい2頭の生き物が描かれています。この生き物が竜脚類の恐竜にとってもよく似ていることから、多くの人の注目を集めました。特にシュノサウルスは、尻尾のトゲまで非常によく似ています。



■ コウモリ



■ 犬



■ 魚



■ 鳥



■ デジタルエンハンスメント処理



■ シュノサウルスの尾:復元



■ シュノサウルス:復元



人が恐竜といっしょにいたことを示す驚きの証拠!

このパンフレットは、恐竜が人類より何千万年も前に絶滅したのではなく、実は同じ時代に生きていたという驚くべき証拠のごく一部を紹介しました。そうした例は世界中にあります。彫刻、銅版画、デッサン、タペストリー、石積み、陶器など様々な場所に、あらゆる種類の恐竜が描かれているのです。驚くべきは、それらが化石から復元した恐竜にそっくりなこと。旅をし、本を読むと、もっと多くの事例が見つかるでしょう。特に聖書は、恐竜を理解するだけでなく、私たちがなぜ存在し、どこへ行くのか、私たちの人生の意味の理解に大きな助けとなるでしょう。(矢崎伸治 訳)

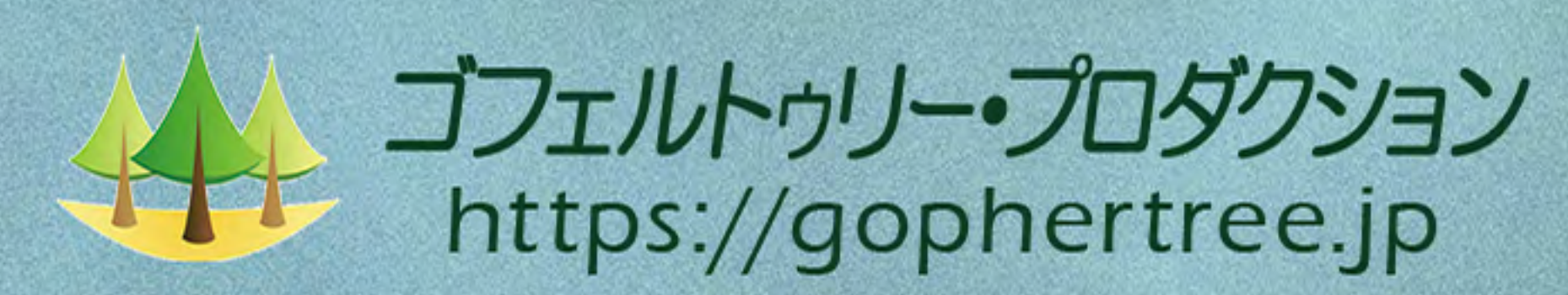


下記サイトで
関連書籍・情報
を紹介しています

- 関連書籍
- 創造の確かな証拠
- 創造の疑問に答える



CMI (Creation Ministries International) が制作したパンフレットを邦訳しました。CMI には博士号を持つ科学者や研究者が多数在籍し、CMI が出版する雑誌『Creation』は 110 以上の国々で読まれています。ドラゴンや恐竜のさらなる情報は、creation.com/dinos をご覧ください。



恐竜



6500万年前に絶滅したのか?

いいえ、恐竜の絶滅は何千万年も昔ではありません。人類がかつて恐竜に出会っていたこと、恐竜の化石は古くないことを示す確かな証拠をご紹介します。